

4・5月ほし組

☆生き物(だんごむし)とのであい☆



言葉による伝え合い

4月に戸外で遊んでいた時に、だんごむしがいるのに気づき観察をする姿が見られました。

マイバケツを持ってきて自分で捕まえただんごむしを見せ合いっこしていました。

「だんごむしの色違う。」「なんでだろう?」という疑問が出て youtube で調べてみました。するとオスは黒色かグレーが多く、メスは黄色の模様があるということが分かりました。疑問に思ったこと、不思議に感じたことをすぐに調べることでさらに子どもたちの探求心が広がりました。



情報との出会い



自然との関わり・生命尊重

毎朝登園時に「おはよう!」とだんごむしを観察するのが日課になっているほし組さんたちです。餌をあげたり水をかけたりとお世話をすることで日に日に愛着がわいてきています。



健康な心と体

だんごむしになりきって体を動かして遊びました。「ダンゴムシはもぞもぞ〜と動くで。」「丸まったりする。」と自分なりに考えて表現することを伸び伸びと楽しんでいました。

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

だんごむしの絵を描きました。毎日観察をしたりお世話をしたりしていたので、色、大きさ、模様など細かい所まで思い出しながら表現する姿がありました。



豊かな感性と表現



だんごむしコースを作ったよ!

思考力の芽生え

協同性

素材を使って友達と一緒にだんごむしコースを作ったり図鑑でいろいろ調べたりしました。

赤ちゃんが生まれました♪
成長すると白色から黒色になったり大きさも全然違うなどいろいろな発見をしていました。

